

不適合情報

2022年8月1日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)給水流量調節大弁用三方弁(空気作動弁)の排気管から排気を確認した。また、三方弁上流側の減圧弁用圧力指示計の指示値が、通常値より低いことを確認した。調査の結果、空気供給元の付属品現場計装ラック元弁を閉止したところ排気が停止したことから、三方弁の動作不良と推定。当該三方弁を交換。	2022/07/27	
2	2号機	原子炉補機冷却系熱交換器(D)の点検において、伝熱管(4本)に管理値を超える減肉を確認した。閉止栓にて当該配管を閉止。なお、閉止した伝熱管の本数は管理値(146本)未満であり、除熱性能に問題なし。	2022/07/26	
3	3号機	中央制御室において、プラント表示装置#10(信号入出力計算機)液晶モニターの表示が消失していることを確認した。調査の結果、警報の発生がないことから液晶モニター単体の不具合と推定。当該液晶モニターを交換し復旧済み。	2022/07/26	